

調査票

「食品の安全性の確保に関する施策の浸透状況等について」

【1 インターネット調査項目】

はじめに次の文章をお読み下さい。

今、「食」を取り巻く状況は大きく変化しています。

世界各国から食品が輸入され、我が国のいたる所で店頭に並びます。また、科学技術の発展により、新しい食品が開発され、今までわからなかった食品の健康への様々な影響（リスク）が明らかになるといった状況が生じています。

こうした中で食品の安全性を確保していくために、食品のリスクを科学的に明らかにし、リスクの存在を前提にそれを管理していくという考え方が、国際的にも広まってきています。

我が国においても、平成15年から、「食品のリスクを科学的に評価する行政機関」と「その評価に基づいてリスクを管理する行政機関」を分けることによって食品の安全性を確保する仕組みを導入しました。

また、消費者、生産者、事業者など食品に携わる人々が、意見や情報の交換を行い、相互に理解を深めることにより、食品の安全性を高めていこうとする、新たな取組み（リスクコミュニケーション）も行われています。

問1 あなたは、上記のような国の取組や仕組みについて、どれくらいご存じですか。（1つ）

良く知っている

ある程度知っている

あまり知らなかった

全く知らなかった（このアンケートで初めて知った）

問2 あなたは、食品の安全に関する情報をどこから得ていますか。多く得ている先から順に3つ選んでください。（3個以内でお答えください）

国の機関

保健所などの地方自治体の機関

食品メーカー

スーパー・小売店等

マスコミ（新聞・雑誌・テレビ・ラジオ）

消費者団体

協同組合
大学や国の研究機関・研究者
学校・町内会
家族・知人
インターネット（ ～ が提供しているものを除く）
その他（具体的に ）
どこからも情報を得ていない

問3 食品安全委員会は、平成17年12月、国内産牛肉と米国・カナダ産牛肉のBSEリスクの同等性について評価を行い、以下のような結論を取りまとめました。あなたは、このことをご存じですか。（1つ）

<リスク評価の結論>

科学的同等性を厳密に評価するのは困難
米国・カナダの輸出プログラムが遵守されたと仮定した場合、米国・カナダ産牛肉等と国内産牛肉等のリスクの差は非常に小さい
輸入が再開された場合、管理機関による輸出プログラムの実効性・遵守状況の検証が必要

良く知っている
ある程度知っている
あまり知らなかった
全く知らなかった（このアンケートで初めて知った）

問4 問3で、 のいずれかをお選びになった方にお聞きします。この評価の内容は、理解しやすかったですか。（1つ）

十分理解できた
ある程度理解できた
あまり理解できなかった
全く理解できなかった

問5 食品安全委員会では、BSEに係る牛肉の安全性について、各地で開催する意見交換会をはじめ、問い合わせ窓口やインターネット等で、意見募集や情報提供を実施しました。以下のうち、あなたがこれまでに利用もしくは参加されたことがあるもの、および、今後利用もしくは参加してみたいものを選んでください。（複数回答可）

	利用もしくは参加されたことがある	今後利用もしくは参加してみたい
意見交換会		
郵送・FAXによる意見募集		
問い合わせ窓口（食の安全ダイヤル）		
食品安全委員会のWebサイト		
食品安全委員会委員のTV出演や記事執筆（個人活動を除く）		
その他（具体的に）		
あてはまるものはない		

問 6 あなたは、健康に悪影響を与えないようにするために、どのような食品を選んだ方が良いかや、どのような調理が必要かについての知識があると思いますか。（1つ）

- 十分にあると思う
- ある程度あると思う
- あまりないと思う
- 全くないと思う

問 7 あなたは、食品に由来する健康影響のなかで、何に一番注意しなければならないと思いますか。（1つ）

- 食中毒
- 輸入食品の安全性
- 農薬
- 食品添加物
- その他（具体的に）

問 8 あなたは、我が国で食中毒が発生する場面として多いのは、次のうちどれだと思いますか。（1つ）

- 家庭での調理
- レストラン・食堂での食事
- 老人施設・病院などでの食事
- 学校給食
- コンビニなどで購入した弁当・調理品
- その他（具体的に）

問 9 以下の項目のうち、あなたが食品を購入する際に注意している点があれば選んでください。(2個以内でお答えください)

- 製造・販売ブランド・産地
- CM・友人の評判
- 製造日・消費期限
- 鮮度
- パッケージデザイン
- 価格
- あてはまるものはない / 特に注意している点はない

問 10 昨日、あなたは何回、(石けん等で)手を洗いましたか。(1つ)

- 3回以上
- 1~2回
- 0回
- 分からない

問 11 以下のような場面を想像してください。

「夏の天気の良い日の午後2時頃、あなたは、日当たりの良いキッチンで、買って来た調理済み食品を、日なたのテーブルの上に置いたとします。10分後の午後2時15分には、家を出て駅前に向かわなければいけません。」

さて、あなたは出かける前に、どんな事をしますか。1つ、書いてください。

問 12 6月の下旬、冷蔵庫を開けると、扉裏のポケットに飲みかけの牛乳パックがありました。消費期限は一昨日までです。あなたは、この牛乳を、まずどうしますか。(1つ)

- 廃棄する
- においを嗅いで、飲めるかどうか確認する
- 加熱して飲む
- 普通に飲む
- そのままにする
- その他(具体的に)

以上の調査項目(設問)は、別に行ったアンケート調査のものをそのままの形で利用したため、設問の形式が以降のものと異なっております。御了承ください。

【2 食品安全モニター活動関係】

食品安全モニターの皆様には、食品安全委員会が発信する食品の安全性に関する情報に関して、日常生活を通じて地域の方々に伝えていただくよう可能な範囲で御協力をお願いしているところです。日ごろの御協力に感謝いたします。これら食品安全モニターの活動関係について、以下の問いにお答えください。

問 13 食品安全委員会では、これまで食品安全モニターの皆様に食品の安全性に関する情報を提供させていただきました。これらの情報について、広く周囲の方々に伝えていただくよう御協力をお願いしているところですが、あなたはどのような方に伝えていただけましたか。以下にあげる主な提供情報ごとに次の選択肢の中から該当するすべての番号に をつけてください。

【主な提供情報】

- 1 鳥インフルエンザに関する情報（6月、1月ごろ）
- 2 魚介類に含まれるメチル水銀についてのリスク評価に関する情報（8月ごろ）
- 3 米国・カナダ産牛肉についてのリスク評価に関する情報（12月ごろ）
- 4 季刊誌「食品安全」（vol.4～vol.7）
- 5 食品の安全性に関する用語集（食品安全モニター会議）
- 6 食品安全モニター会議での情報
- 7 食品安全モニターからの報告（随時）
- 8 食の安全性に関する意見交換会等の開催情報（随時）

【選択肢】

家族又は親族
友人、知人又は近隣の人
職場の人
地域活動などを通じて、積極的に人々に情報提供した
特に情報提供していない
送付資料を見ていない

問 14 問 13 において、いずれかの情報を、どなたかにお伝えいただいた方（選択肢の から のいずれかを選択された方）にお聞きします。

情報をお伝えいただいた際、相手の反応はいかがでしたか。問 13 にあげる主な提供情報ごとに次の中から一つ選んでください。

【選択肢】

非常に関心がある様子だった
ある程度関心がある様子だった
あまり関心がない様子だった
全く関心がない様子だった

問 15 問 13 において、いずれかの情報を、どなたかにお伝えいただいた方（選択肢の から のいずれかを選択された方）にお聞きします。

一例として、どのような方に、どのような場面で説明を行い、相手にはどう
いう理由で安心（理解）してもらえた、又は安心（理解）してもらえなかった
か、簡潔に記入してください。

問 16 あなたは、地域や各種団体等（自治会や NPO 法人等）において、現在、食品
の安全性に関する活動をされていますか。次の中から一つ選んでください。

- 活動している
- 活動していない

問 17 問 16 において、「 活動している 」を選択された方にお聞きします。回答
については、差し支えのない範囲で結構です。

(1) その活動の内容等について、記入してください。

例 : 栄養士協会において、地域のボランティアとして乳幼児の栄養指
導を行っている。

例 : 地域のボランティア団体に所属し、食品の安全性に関する電話相
談などに対応している。

(2) 上記の活動において、食品安全モニターの活動が役に立ちましたか。次の中
から一つ選んでください。

- 大変役に立った
- ある程度役に立った
- あまり役に立たなかった
- 全く役には立っていない

問 18 あなたは、日ごろから情報収集のためにインターネットをどの程度利用して
いますか。次の中から一つ選んでください。

- 積極的に利用している
- 必要な場合は利用している
- 利用できる環境にはあるが、あまり利用していない
- 全く利用していない（利用できる環境に無い場合も含む）

【平成 18 年度の情報提供の希望の有無について】

17 年度食品安全モニターの任期は、平成 18 年 3 月 31 日をもって終了いたしますが、任期終了後（平成 18 年 4 月 1 日以降）も、地域と食品安全委員会との情報提供に御協力いただける方（その範囲や方法は問いません。）については、改めて御登録いただき、これまでどおり情報の提供をさせていただきたいと考えております。つきましては、希望の有無等について以下の事項を御記入ください。

なお、平成 18 年度の食品安全モニターに応募されている方は、選考の結果、18 年度については引き続き御依頼できない場合がございます。大変恐縮ですが、この設問については、御依頼できなかった場合の御希望ということで御回答いただきますようよろしくお願いいたします。

また、経費の関係等からすべての方の御希望に添えない場合もございますのであらかじめ御了承願います。最終的な登録の可否については改めて御連絡いたします。

登録希望の有無 ・有 ・無

提供の形態 ・郵送 ・電子メール

（現在の登録と異なる場合のみ、住所、もしくはメールアドレスを記入してください。）

通信費の節約のため電子メールを利用できる方はできる限りメールアドレスの登録に御協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

御登録いただいた個人情報は、上記の目的のみに使用させていただくこととし、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律の規定に従って厳正に取扱います。